

15-01 歴代市長・町長

加 賀 市

	氏 名	在 任 期 間
初代	大 幸 甚	平成17年10月30日 ～ 平成21年10月29日
2	寺 前 秀 一	平成21年10月30日 ～ 平成25年10月29日
3	宮 元 陸	平成25年10月30日 ～ 平成29年10月29日
4	宮 元 陸	平成29年10月30日 ～

旧 加 賀 市

	氏 名	在 任 期 間
初代	新 家 熊 吉	昭和33年2月9日 ～ 昭和37年2月8日
2	矢 田 松太郎 (先代)	昭和37年2月9日 ～ 昭和41年2月8日
3	東 野 喜三郎	昭和41年2月9日 ～ 昭和45年2月8日
4	山 下 仁三郎	昭和45年2月9日 ～ 昭和47年5月10日
5	中 野 巳之吉	昭和47年6月25日 ～ 昭和51年6月13日
6	山 下 力	昭和51年6月14日 ～ 昭和55年6月13日
7	山 下 力	昭和55年6月14日 ～ 昭和59年6月13日
8	山 下 力	昭和59年6月14日 ～ 昭和61年12月31日
9	矢 田 松太郎	昭和62年2月8日 ～ 平成3年2月7日
10	矢 田 松太郎	平成3年2月8日 ～ 平成7年2月7日
11	矢 田 松太郎	平成7年2月8日 ～ 平成11年2月7日
12	大 幸 甚	平成11年2月8日 ～ 平成15年2月7日
13	大 幸 甚	平成15年2月8日 ～ 平成17年9月30日

旧 山 中 町

	氏 名	在 任 期 間
初代	尾 野 彦次郎	昭和30年5月5日 ～ 昭和34年5月4日
2	尾 野 彦次郎	昭和34年5月5日 ～ 昭和38年5月4日
3	尾 野 彦次郎	昭和38年5月5日 ～ 昭和42年5月4日
4	桂 田 又 作	昭和42年5月5日 ～ 昭和46年5月4日
5	山 田 耕 造	昭和46年5月5日 ～ 昭和50年5月4日
6	山 田 耕 造	昭和50年5月5日 ～ 昭和54年5月4日
7	山 田 耕 造	昭和54年5月5日 ～ 昭和58年5月4日
8	上 出 弘	昭和58年5月5日 ～ 昭和62年5月4日
9	上 出 弘	昭和62年5月5日 ～ 平成3年5月4日
10	上 出 弘	平成3年5月5日 ～ 平成7年5月4日
11	上 出 弘	平成7年5月5日 ～ 平成11年5月4日
12	田 中 實	平成11年5月5日 ～ 平成15年5月4日
13	田 中 實	平成15年5月5日 ～ 平成17年9月30日

資料：秘書課

15-02 歴代助役・副市長

加 賀 市（定数2）（平成19年4月1日より副市長）

	氏 名	在 任 期 間
初代	田 中 實	平成17年11月22日 ～ 平成19年6月30日
初代	田 島 孝 一	平成17年11月22日 ～ 平成21年10月29日
2	北 出 俊 雄	平成20年4月1日 ～ 平成21年10月29日
3	徳 田 弘	平成21年11月28日 ～ 平成25年10月29日
4	山 下 正 純	平成26年1月22日 ～ 平成30年1月21日
5	河 合 篤 史	平成27年11月7日 ～ 平成30年3月31日
6	山 下 正 純	平成30年1月22日 ～ 令和2年1月31日
7	深 村 富士雄	令和2年2月22日 ～

旧 加 賀 市

	氏 名	在 任 期 間
初代	矢 田 松太郎（先代）	昭和33年3月1日 ～ 昭和34年6月30日
初代	山 田 清次郎	昭和33年3月1日 ～ 昭和37年2月28日
2	西 要 一	昭和37年3月24日 ～ 昭和41年3月23日
3	山 田 清次郎	昭和41年3月24日 ～ 昭和45年3月23日
4	山 田 清次郎	昭和45年3月24日 ～ 昭和47年1月12日
5	木 曾 弘	昭和47年4月25日 ～ 昭和50年10月15日
6	多 田 勇	昭和51年8月12日 ～ 昭和55年8月11日
7	多 田 勇	昭和55年8月12日 ～ 昭和59年8月11日
8	多 田 勇	昭和59年8月12日 ～ 昭和63年8月11日
9	多 田 勇	昭和63年8月12日 ～ 平成4年8月11日
10	吉 岡 亮 治	平成4年8月12日 ～ 平成8年8月11日
11	吉 岡 亮 治	平成8年8月12日 ～ 平成11年1月31日
12	村 田 俊 郎	平成11年5月21日 ～ 平成15年5月20日
13	田 島 孝 一	平成15年5月21日 ～ 平成17年9月30日

旧 山 中 町

	氏 名	在 任 期 間
初代	中 田 栄 八	昭和30年6月7日 ～ 昭和34年6月6日
2	中 田 栄 八	昭和34年6月7日 ～ 昭和38年6月6日
3	中 田 栄 八	昭和38年6月7日 ～ 昭和42年6月6日
4	中 田 栄 八	昭和42年6月7日 ～ 昭和45年3月30日
5	上 出 弘	昭和46年5月12日 ～ 昭和50年5月11日
6	上 出 弘	昭和50年5月12日 ～ 昭和54年5月11日
7	上 出 弘	昭和54年5月12日 ～ 昭和58年4月6日
8	塚 田 久 雄	昭和59年6月29日 ～ 昭和62年6月28日
9	塚 田 久 雄	昭和62年6月29日 ～ 平成3年6月28日
10	塚 田 久 雄	平成3年6月29日 ～ 平成6年7月5日
11	畑 中 建 治	平成7年7月1日 ～ 平成9年6月30日
12	田 守 外志夫	平成9年9月22日 ～ 平成11年5月30日
13	北 出 俊 雄	平成12年4月10日 ～ 平成16年4月9日
14	北 出 俊 雄	平成16年4月10日 ～ 平成17年9月30日

資料：秘書課

15-03 歴代収入役

旧 加 賀 市

	氏 名	在 任 期 間
初代	西 要 一	昭和33年3月1日 ~ 昭和37年2月28日
2	西 出 久 作	昭和37年3月24日 ~ 昭和41年3月23日
3	北 野 武 義	昭和41年3月24日 ~ 昭和45年3月23日
4	栗 山 正 二	昭和45年3月24日 ~ 昭和49年3月23日
5	新 家 秀 雄	昭和49年4月1日 ~ 昭和53年3月31日
6	新 家 秀 雄	昭和53年4月1日 ~ 昭和57年3月31日
7	中 川 寅 吉	昭和57年4月1日 ~ 昭和61年3月31日
8	中 川 寅 吉	昭和61年4月1日 ~ 平成2年3月31日
9	吉 岡 亮 治	平成2年4月1日 ~ 平成4年8月11日
10	村 田 俊 郎	平成4年8月12日 ~ 平成8年8月11日
11	村 田 俊 郎	平成8年8月12日 ~ 平成11年5月20日
12	下 中 健 治	平成11年5月21日 ~ 平成15年5月20日
13	中 野 孝 子	平成15年5月21日 ~ 平成17年9月30日

旧 山 中 町

	氏 名	在 任 期 間
初代	大 島 東太郎	昭和30年6月7日 ~ 昭和34年6月6日
2	大 島 東太郎	昭和34年6月7日 ~ 昭和38年6月6日
3	上 出 弘	昭和38年6月7日 ~ 昭和42年6月6日
4	上 出 弘	昭和42年6月7日 ~ 昭和46年5月11日
5	久保出 実	昭和46年5月12日 ~ 昭和50年5月11日
6	久保出 実	昭和50年5月12日 ~ 昭和54年5月11日
7	久保出 実	昭和54年5月12日 ~ 昭和58年5月11日
8	久保出 実	昭和58年5月12日 ~ 昭和62年5月11日
9	遠 藤 篤	昭和62年5月12日 ~ 平成3年5月11日
10	田 守 外志夫	平成4年6月20日 ~ 平成8年6月19日
11	田 守 外志夫	平成8年6月20日 ~ 平成9年9月21日
12	水 上 武 夫	平成9年9月22日 ~ 平成11年11月5日
13	鹿 野 恭 弘	平成11年11月30日 ~ 平成12年3月31日
14	梅 田 茂 徳	平成12年4月10日 ~ 平成16年4月9日
15	梅 田 茂 徳	平成16年4月10日 ~ 平成17年9月30日

資料：会計課

15-04 歴代議長

加 賀 市

	氏 名	在 任 期 間
初代	西 出 振	平成17年11月9日 ~ 平成19年6月21日
2	西 出 清 次	平成19年6月21日 ~ 平成20年9月26日
3	小 塩 作 馬	平成20年9月26日 ~ 平成21年10月29日
4	上 出 栄 雄	平成21年11月11日 ~ 平成23年1月31日
5	岩 村 正 秀	平成23年1月31日 ~ 平成24年8月17日
6	林 俊 昭	平成24年8月17日 ~ 平成25年10月29日
7	高 辻 伸 行	平成25年11月1日 ~ 平成28年6月20日
8	谷 本 直 人	平成28年6月20日 ~ 平成29年10月29日
8	林 直 史	平成29年10月29日 ~ 平成30年12月18日
9	田 中 金 利	平成30年12月18日 ~ 令和2年3月24日
10	中 谷 喜 英	令和2年3月24日 ~

旧 加 賀 市

	氏 名	在 任 期 間
初代	小 島 志 良	昭和33年2月22日 ~ 昭和37年2月15日
2	敷 田 和 市 郎	昭和37年2月17日 ~ 昭和43年2月17日
3	松 木 幸 蔵	昭和43年2月17日 ~ 昭和47年2月16日
4	西 野 栄 次	昭和47年2月16日 ~ 昭和49年2月15日
5	富 田 嘉 雄	昭和49年2月16日 ~ 昭和51年2月16日
6	中 谷 喜 義	昭和51年2月16日 ~ 昭和53年2月15日
7	宮 永 正 行	昭和53年2月16日 ~ 昭和55年2月16日
8	矢 田 郷 昭 三	昭和55年2月16日 ~ 昭和57年2月15日
9	高 本 照 男	昭和57年2月16日 ~ 昭和59年2月16日
10	森 正	昭和59年2月16日 ~ 昭和61年2月15日
11	中 西 義 一	昭和61年2月17日 ~ 昭和63年2月16日
12	湯 尻 清 一 朗	昭和63年2月16日 ~ 平成2年2月15日
13	山 下 孝 久	平成2年2月16日 ~ 平成4年2月17日
14	平 井 清	平成4年2月17日 ~ 平成6年2月15日
15	田 中 正	平成6年2月16日 ~ 平成8年2月15日
16	川 下 勉	平成8年2月15日 ~ 平成10年2月15日
17	林 茂 信	平成10年2月16日 ~ 平成12年2月15日
18	村 井 幸 栄	平成12年2月15日 ~ 平成13年3月8日
19	吉 江 外 代 夫	平成13年3月8日 ~ 平成14年2月15日
20	吉 江 外 代 夫	平成14年2月18日 ~ 平成15年2月17日
21	若 林 幸 子	平成15年2月17日 ~ 平成17年1月28日
22	坂 野 行 平	平成17年1月28日 ~ 平成17年9月30日

旧 山 中 町

	氏 名	在 任 期 間
初代	前 田 弘	昭和30年4月1日 ~ 昭和34年4月23日
2	武 田 久	昭和34年5月20日 ~ 昭和35年3月31日
3	守 田 庄 作	昭和35年4月6日 ~ 昭和41年4月5日
4	桂 田 又 作	昭和41年4月5日 ~ 昭和42年4月21日
5	平 井 義 輝	昭和42年5月31日 ~ 昭和45年4月7日
6	田 守 正 哉	昭和45年4月7日 ~ 昭和47年3月31日
7	長谷川 昌 三	昭和47年4月4日 ~ 昭和49年4月4日
8	中 蔵 豊	昭和49年4月4日 ~ 昭和51年3月31日
9	谷 本 健 孜	昭和51年4月5日 ~ 昭和53年4月4日
10	打 出 喜一郎	昭和53年4月4日 ~ 昭和55年3月31日
11	田 中 實	昭和55年4月3日 ~ 昭和57年4月2日
12	上 出 久 男	昭和57年4月2日 ~ 昭和59年3月31日
13	細 野 利 雄	昭和59年4月5日 ~ 昭和61年4月3日
14	松 原 茂 樹	昭和61年4月3日 ~ 昭和63年3月31日
15	嘉 野 順 之	昭和63年4月4日 ~ 平成1年4月24日
16	山 根 隆 雄	平成1年4月24日 ~ 平成2年8月31日
17	山 下 善三郎	平成2年8月31日 ~ 平成4年3月31日
18	谷 口 長四郎	平成4年4月1日 ~ 平成6年4月5日
19	小 原 駿之助	平成6年4月5日 ~ 平成8年3月31日
20	浅 井 廣 史	平成8年4月1日 ~ 平成10年4月3日
21	要 明 勲	平成10年4月3日 ~ 平成12年3月31日
22	二 木 利 行	平成12年4月3日 ~ 平成14年3月31日
23	要 明 勲	平成14年4月1日 ~ 平成16年3月31日
24	上 出 正 司	平成16年4月1日 ~ 平成17年9月30日

資料：議会事務局

15-05 歴代副議長

加 賀 市

	氏 名	在 任 期 間
初代	山 口 忠 志	平成17年11月9日 ~ 平成19年3月26日
2	岩 村 正 秀	平成19年3月26日 ~ 平成20年9月26日
3	谷 本 直 人	平成20年9月26日 ~ 平成21年10月29日
4	高 辻 伸 行	平成21年11月10日 ~ 平成23年7月29日
5	細 野 祐 治	平成23年7月29日 ~ 平成24年6月18日
6	宮 崎 護	平成24年6月18日 ~ 平成25年10月29日
7	中 谷 喜 英	平成25年11月1日 ~ 平成26年9月19日
8	田 中 金 利	平成26年9月19日 ~ 平成27年11月5日
9	林 直 史	平成27年11月5日 ~ 平成28年9月20日
10	稲 垣 清 也	平成28年9月20日 ~ 平成29年10月29日
11	稲 垣 清 也	平成29年10月30日 ~ 令和1年10月28日
12	今 津 和喜夫	令和1年10月29日 ~

旧 加 賀 市

	氏 名	在 任 期 間
初代	表 二 雄	昭和33年2月22日 ~ 昭和37年2月15日
2	松 木 幸 蔵	昭和37年2月17日 ~ 昭和41年2月15日
3	中 谷 喜 義	昭和41年2月16日 ~ 昭和43年2月17日
4	富 田 嘉 雄	昭和43年2月17日 ~ 昭和45年2月15日
5	西 野 栄 次	昭和45年2月16日 ~ 昭和47年2月15日
6	宮 永 正 行	昭和47年2月16日 ~ 昭和49年2月15日
7	高 辻 兵 衛	昭和49年2月16日 ~ 昭和50年3月3日
8	新 滝 一 雄	昭和50年3月7日 ~ 昭和51年2月14日
9	中 谷 助 一	昭和51年2月16日 ~ 昭和52年2月15日
10	矢田郷 昭 三	昭和52年2月16日 ~ 昭和53年2月15日
11	高 本 照 男	昭和53年2月16日 ~ 昭和54年2月15日
12	中 西 義 一	昭和54年2月15日 ~ 昭和55年2月16日
13	森 正	昭和55年2月16日 ~ 昭和56年2月16日
14	宮 崎 康 一	昭和56年2月16日 ~ 昭和57年2月15日
15	市 本 勲 也	昭和57年2月16日 ~ 昭和58年2月16日
16	山 下 孝 久	昭和58年2月16日 ~ 昭和59年2月16日
17	湯 尻 清一朗	昭和59年2月16日 ~ 昭和60年2月16日
18	山 崎 喜 義	昭和60年2月16日 ~ 昭和61年2月15日
19	滝 口 誠 一	昭和61年2月17日 ~ 昭和62年2月23日
20	平 井 清	昭和62年2月23日 ~ 昭和63年2月16日
21	下 口 進	昭和63年2月16日 ~ 平成元年2月16日
22	田 中 正	平成元年2月16日 ~ 平成2年2月15日
23	村 井 幸 栄	平成2年2月16日 ~ 平成3年2月16日
24	川 下 勉	平成3年2月16日 ~ 平成4年6月24日
25	高 辻 乃 三	平成4年6月24日 ~ 平成6年2月15日
26	山 本 外美三	平成6年2月16日 ~ 平成7年3月17日
27	宮 本 儀 一	平成7年3月17日 ~ 平成8年2月15日
28	吉 江 外代夫	平成8年2月15日 ~ 平成9年2月17日
29	林 茂 信	平成9年2月17日 ~ 平成10年2月15日
30	若 林 幸 子	平成10年2月16日 ~ 平成12年2月15日
31	西 出 振	平成12年2月15日 ~ 平成13年2月16日
32	坂 野 行 平	平成13年2月16日 ~ 平成14年2月15日
33	西 出 清 次	平成14年2月18日 ~ 平成15年6月16日
34	小 塩 作 馬	平成15年6月16日 ~ 平成16年12月20日
35	上 出 栄 雄	平成16年12月20日 ~ 平成17年9月30日

旧 山 中 町

	氏 名	在 任 期 間
初代	小 面 眞 作	昭和30年4月1日 ～ 昭和30年11月28日
2	山 崎 光 吉	昭和31年4月2日 ～ 昭和34年5月2日
3	守 田 庄 作	昭和34年5月2日 ～ 昭和35年3月31日
4	桂 田 又 作	昭和35年4月6日 ～ 昭和39年3月31日
5	北 市 新太郎	昭和39年4月3日 ～ 昭和41年4月5日
6	田 守 正 哉	昭和41年4月5日 ～ 昭和43年3月31日
7	長谷川 昌 三	昭和43年4月4日 ～ 昭和45年4月7日
8	谷 本 健 孜	昭和45年4月7日 ～ 昭和47年3月31日
9	大 嶋 幸 治	昭和47年4月4日 ～ 昭和49年4月4日
10	田 向 安 郎	昭和49年4月4日 ～ 昭和51年3月31日
11	岡 田 幸 男	昭和51年4月5日 ～ 昭和53年4月4日
12	山 根 隆 雄	昭和53年4月4日 ～ 昭和55年3月31日
13	山 下 善 三郎	昭和55年4月3日 ～ 昭和57年4月2日
14	松 原 茂 樹	昭和57年4月2日 ～ 昭和59年3月31日
15	桂 田 美代子	昭和59年4月5日 ～ 昭和61年4月3日
16	嘉 野 順 之	昭和61年4月3日 ～ 昭和63年3月31日
17	谷 口 長 四郎	昭和63年4月4日 ～ 平成1年4月24日
18	倉 山 直 彦	平成1年4月24日 ～ 平成2年8月31日
19	小 原 駿之助	平成2年8月31日 ～ 平成4年3月31日
20	浅 井 廣 史	平成4年4月1日 ～ 平成6年4月5日
21	西 彰	平成6年4月5日 ～ 平成8年3月31日
22	上 出 正 司	平成8年4月1日 ～ 平成10年4月3日
23	堀 井 米 蔵	平成10年4月3日 ～ 平成12年3月31日
24	荒 栄 和 夫	平成12年4月3日 ～ 平成14年3月31日
25	木 村 行 成	平成14年4月1日 ～ 平成16年3月31日
26	平 井 義 一	平成16年3月31日 ～ 平成17年9月30日

資料：議会事務局

15-06 歴代市議会議員

第1期 H17.10.30 ┆ H21.10.29	林直史	室谷弘幸	宮本啓子	西出振	新後由紀子
	宮崎護	今津和喜夫	上出栄雄	林俊昭	川下勉
	高辻伸行	山口忠志	西口剛太郎	林茂信 (~H21.9.30)	
	安達優二	細野祐治	小塩作馬	吉江外代夫	
第2期 H21.10.30 ┆ H25.10.29	稲垣清也	宮崎護	今津和喜夫	上出栄雄	新後由紀子
	西川昌之	高辻伸行	山口忠志	小塩作馬	川下勉
	中谷喜英	安達優二	宮本啓子 (~H24.11.30)	西出清次	
	田中金利	谷本直人	岩村正秀	林俊昭	
第3期 H25.10.30 ┆	林直史	室谷弘幸	細野祐治 (~H24.11.21)	吉江外代夫	
	上田朋和	中谷喜英	高辻伸行	山口忠志 (~H26.2.21)	林俊昭
	乾浩人	田中金利	谷本直人	岩村正秀	吉江外代夫
	辰川志郎	林直史	室谷弘幸 (~H26.2.27)	上出栄雄 (~H28.8.14)	新後由紀子
第4期 H29.10.30 ┆	稲垣清也	宮崎護	今津和喜夫	林茂信	川下勉
	東野真樹	乾浩人 (~H29.12.19)	田中金利	今津和喜夫	新後由紀子
	中川敬雄	辰川志郎	林直史	岩村正秀	川下勉
	南出貞子	稲垣清也	高辻伸行	林茂信	
	上田朋和	中谷喜英	山口忠志	林俊昭	

資料：議会事務局

15-07 会派別市議会議員数

令和2年1月1日現在

会派	昂志会	自民かがやき	会派・グループ に属さない議員	計
人員	8	5	4	17

資料：議会事務局

15-08 議会付議件数

各年中

年次	開 会 数	会 期 延 日 数	本 会 議 日 数	市 長 提 出 議 案							議 員 提 出 議 案				選 挙
				予 算	条 例	決 算 認 定	報 告	契 約	そ の 他	計	条 例	意 見 書 決 議 要 望 書	そ の 他	計	
28	5	84	16	36	57	3	2	2	25	125	2	19	1	22	2
29	5	93	16	38	36	3	3	-	52	132	6	10	1	17	2
30	4	91	15	32	40	4	3	3	8	90	1	11	-	12	1
令和元年	5	97	17	33	96	4	3	3	48	187	4	15	1	20	1
2	8	102	22	38	39	4	9	4	88	182	1	13	-	14	1

資料：議会事務局

15-09 請願・陳情の状況

各年度中 単位:件

年度	請 願							陳 情
	受 理	採 択	不 採 択	一 部 採 択	継 続 審 査	審 査 未 了	取 り 下 げ	
平成27年度	-	-	-	-	-	-	-	17
28	-	-	-	-	-	-	-	13
29	-	-	-	-	-	-	-	10
30	-	-	-	-	-	-	-	7
令和元年度	1	-	-	-	-	-	-	6

資料：議会事務局

15-10 戸籍謄抄本等の交付状況

単位:件

年 度	総 数	戸 籍			住 民 票				印 鑑 証 明	そ の 他 諸 証 明
		戸 籍	除 籍	証 明	住 民 票	証 明	閲 覧	附 票		
平成27年	71,565	11,983	9,520	147	29,443	426	36	1,869	17,247	894
28	70,304	11,026	9,078	125	29,498	419	17	2,113	16,953	1,075
29	68,535	10,930	8,449	98	29,796	366	22	1,748	16,213	913
30	66,073	10,609	8,487	103	28,532	345	39	1,912	15,178	868
令和元年	62,562	10,321	8,259	92	26,811	350	33	1,766	14,090	840

資料：窓口課

15-11 市民相談の状況

各年度中 単位:件

年 度	総 数	総 合	心 配 ご と	人 権	行 政	交 通 事 故	消 費 生 活	年 金	法 律	健 康
平成27年度	6,370	84	-	-	-	-	212	-	225	5,849
28	2,906	53	-	-	-	-	246	-	227	2,380
29	5,342	47	-	-	-	-	369	-	229	4,697
30	4,850	77	-	-	-	-	312	-	224	4,237
令和元年度	3,830	19	-	-	-	-	293	-	228	3,290

※「総合」は「心配ごと」「人権」「行政」の総数

資料：地域福祉課・健康課

15-12 加賀市職員数

各年4月1日現在 単位:人

職 種	総 数	一 般 行 政 職	教 育 職	消 防 職	公 営 企 業 等 会 計 部 門			
					病 院	水 道	下 水 道	そ の 他
平成28年	1,086	406	56	116	463	16	-	29
29	1,103	410	61	115	469	15	8	25
30	1,101	406	59	114	476	14	8	24
31	1,111	395	59	113	488	12	9	35
令和2	1,129	394	59	114	507	12	9	34

資料：総務課

15-13 市章



全体の形状は、加賀市の頭文字「k」を基調に、お湯が湧き上がる姿と湯気をイメージし、未来に向けて飛躍する泉都・加賀市を表現している。
青は広大な日本海、緑は自然豊かな大地、黄は温泉を表し、三つの図形は市民が互いにふれあい（融和）、力を合わせて（協調）、未来に向かい飛躍する姿を表現し、加賀市が繁栄していく意味が込められている。

市のおいたち

加賀市に人々が住みはじめたのは、約1万年前の旧石器時代のことである。土器を作り狩猟などに明け暮れた時を経て、稲作が伝わり、大小の古墳を築造した原始文化のゆるやかな発達過程が多く遺跡から知ることができる。

古代には江沼(えぬ)のくにと呼ばれていたが、大化の改新により越前国に属し、大きな寺院などが建立され、やがて加賀国として独立したのは弘仁14年(823)のことである。古代末期からの源平による争乱は当地にも影響を及ぼし、篠原古戦場などにその物語を残している。

一向一揆の嵐の時代を経て、16世紀の織田・豊臣の統一から徳川幕府の成立に至るあいだは大聖寺を中心とする体制ができた時期で、寛永16年(1639)前田利常の第3子利治が大聖寺に入ってから明治維新に至るまでの230年間、10万石の城下町として栄えた。

維新後は大聖寺県、金沢県を経て石川県江沼郡となり、その後幾多の変遷を経て、昭和33年1月1日、旧江沼郡のうち大聖寺町、山代町、片山津町、動橋町、橋立町、三木村、三谷村、南郷村、塩屋村の9か町村が合併して加賀市が発足した。

そして、平成17年10月1日、江沼郡山中町との合併によって、新たな加賀市が誕生した。

15-14 市民憲章、市のシンボル

○加賀市民憲章（平成27年9月28日制定）

加賀市は、変化に富んだ美しい自然のもとで古くから歴史を積み重ねてきました。先人たちは力を尽くして特徴ある伝統文化、産業を育み、温かいおもてなしの心とともにわたしたちに手渡してくれました。

わたしたちはこの加賀市を輝かしい未来につなぐために、誇りと責任をもって、ここに市民憲章を定めます。

- 一、歴史と伝統文化を尊重し、未来に向けて新たな創造に努めます。
- 一、美しい自然を大切にし、その恵みがさらに豊かになるように努めます。
- 一、暮らす人、訪れた人それぞれが元気になる、思いやりの輪が広がるように努めます。

平成17年10月1日の旧加賀市と旧山中町の合併後、10周年を迎えることを記念し、平成27年9月28日に加賀市民憲章が制定されました。

市民のふるさとを愛する心、誇りに思う気持ちをより一層深めることを目的に、魅力あふれる将来のまちづくりのイメージや、輝く未来への想いが込められています。

○市の花 「はなしょうぶ（しょうぶ）」 平成27年9月28日指定

市内の各地に緑豊かで姿美しい「はなしょうぶ」を見ることができます。「しょうぶ」は「しょうぶ湯祭り」でも市民に親しまれており、加賀温泉郷を象徴するものです。

○市の木 「すぎ」 平成27年9月28日指定

「栢野の大杉」「三又の大杉」は、国の天然記念物に指定され、加賀市が全国的に誇れるものです。

大きく育った樹木は、災害のない安全なまちを象徴するものとも考えられます。

○市の鳥 「かも」 平成27年9月28日指定

「かも」など多種の水鳥が飛来する片野鴨池は、ラムサール条約の登録湿地に認定されています。加賀市には江戸時代から続く坂網鴨も伝わっています。

「かも」は歴史的にも身近な鳥であり、本市の豊かな自然環境と人との共生を象徴するものです。

